



MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

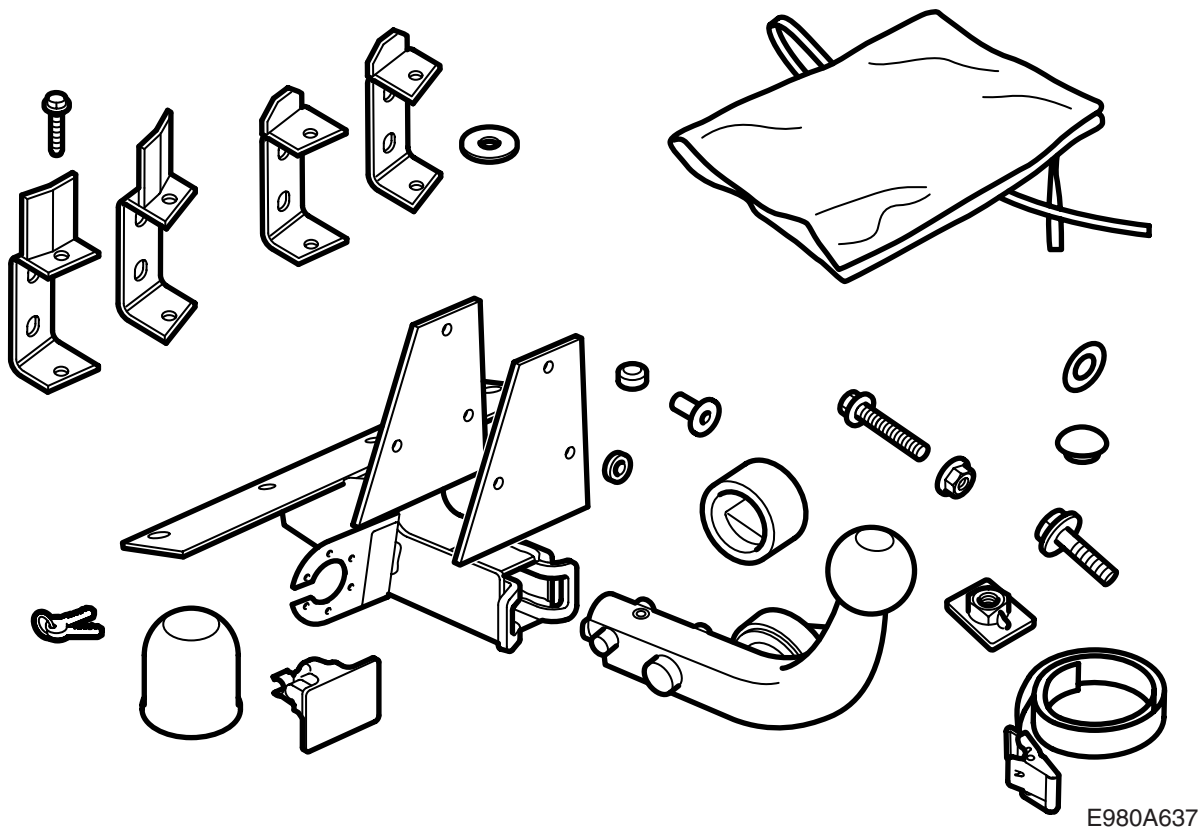
Saab 9-5

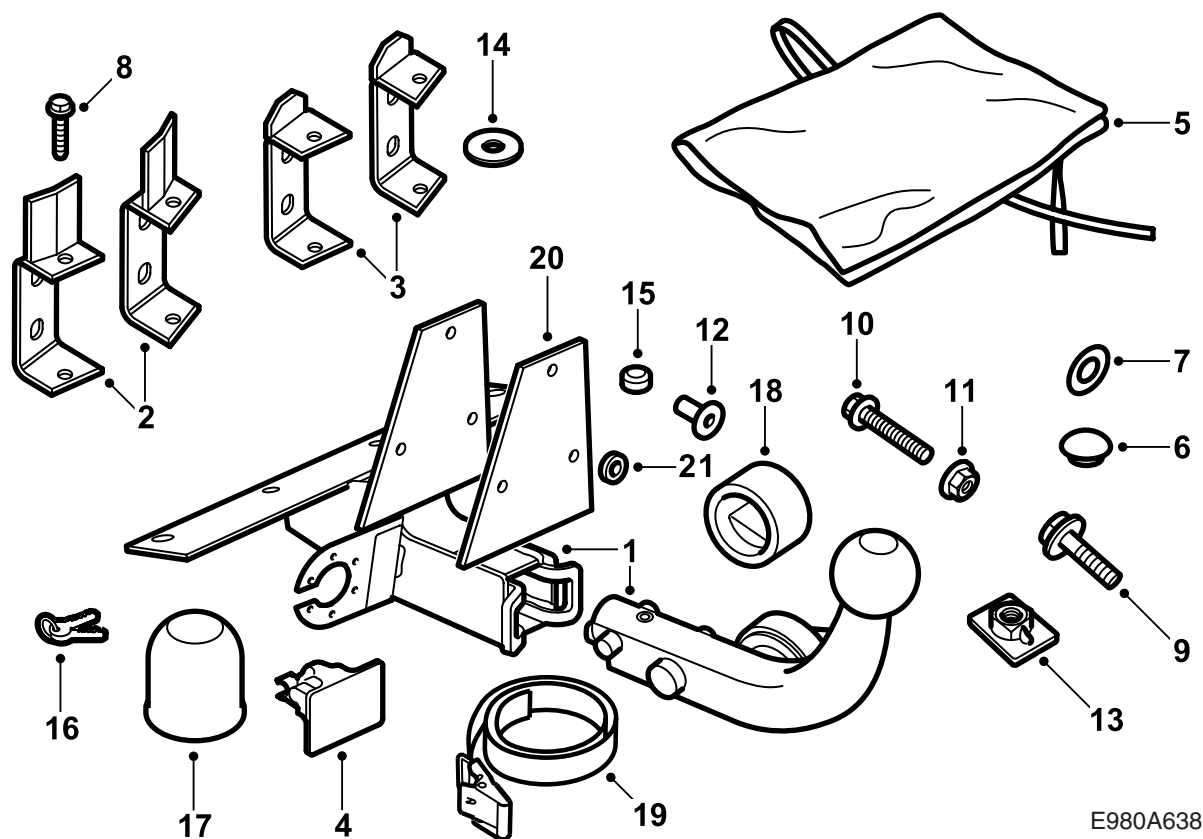
(EC 94/20, E4 00 2339)

(EC 94/20, E4 00 2446)

脱着式けん引装置

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 133 617				
400 133 641				
400 133 658				
32 025 641				
32 025 642				
32 025 769				
32 025 950				
32 025 951				
32 025 954				
32 025 955	8:60-49	Jun 07	55 24 269	Sep 05





E980A638

- | | |
|---|--|
| <p>1 けん引装置</p> <p>2 補強材 (x2) 4D (キット 32 025 641、32 025 642、400 133 617、400 133 658、32 025 950、32 025 954 にのみ同梱)</p> <p>3 補強材 (x2) 5D (キット 32 025 769、400 133 641、32 025 951、32 025 955 にのみ同梱)</p> <p>4 保護カバー</p> <p>5 収納バッグ</p> <p>6 ラバープラグ</p> <p>7 シール (x2)</p> <p>8 タップタイトネジ (x4)</p> <p>9 ボルト M10x30 (x7)</p> <p>10 ボルト M10x70 (x2)</p> <p>11 ナット M10 (x4)</p> <p>12 スリーブ (x2) 4D (キット 32 025 641、32 025 642、400 133 617、400 133 658 にのみ同梱)</p> <p>13 ナットプレート (x2)</p> <p>14 ワッシャ (x2)</p> <p>15 プレスナット (x2)</p> <p>16 キー (x2)</p> <p>17 ボール保護キャップ</p> <p>18 保護スリーブ</p> <p>19 ストラップ</p> | <p>20 ジンクプレート (キット 32 025 950、32 025 951、32 025 954、32 025 955 にのみ同梱)</p> <p>21 ジンクワッシャ (x3) (キット 32 025 950、32 025 951、32 025 954、32 025 955 にのみ同梱)</p> |
|---|--|

- 32 025 641は、**自動車高調整機能の無い**4Dに適用する。
32 025 642は、**自動車高調整機能のある**4Dに適用する。
32 025 769は、**自動車高調整機能の無い**5Dに適用する。
400 133 617 (サーブのパーツ番号: 55 24 376) は、**自動車高調整機能の無い**4Dに適用する。
400 133 641 (サーブのパーツ番号: 55 24 533) は、**自動車高調整機能のある**5Dに適用する。
400 133 658 (サーブのパーツ番号: 55 24 699) は、**自動車高調整機能のある**4Dに適用する。
32 025 950は、**自動車高調整機能の無い**4Dに適用する。
32 025 951は、**自動車高調整機能の無い**5Dに適用する。
32 025 954は、**自動車高調整機能のある**4Dに適用する。
32 025 955は、**自動車高調整機能のある**5Dに適用する。

注記

けん引装置の取り付けに関する国の法規や規則を必ず確認し、順守すること。

このけん引装置は、94/20/EEC の要求に準拠している。

最大許容トレーラー重量:

ブレーキ付きトレーラー: 1800 kg

ブレーキなしトレーラー: けん引する車両全備重量の50 %、ただし最高 750 kg (1650 lbs)

最大許容けん引ボール負荷: 75 kg

総合重量: 10.4 kg

最高許容引張荷重: 10.32 kN

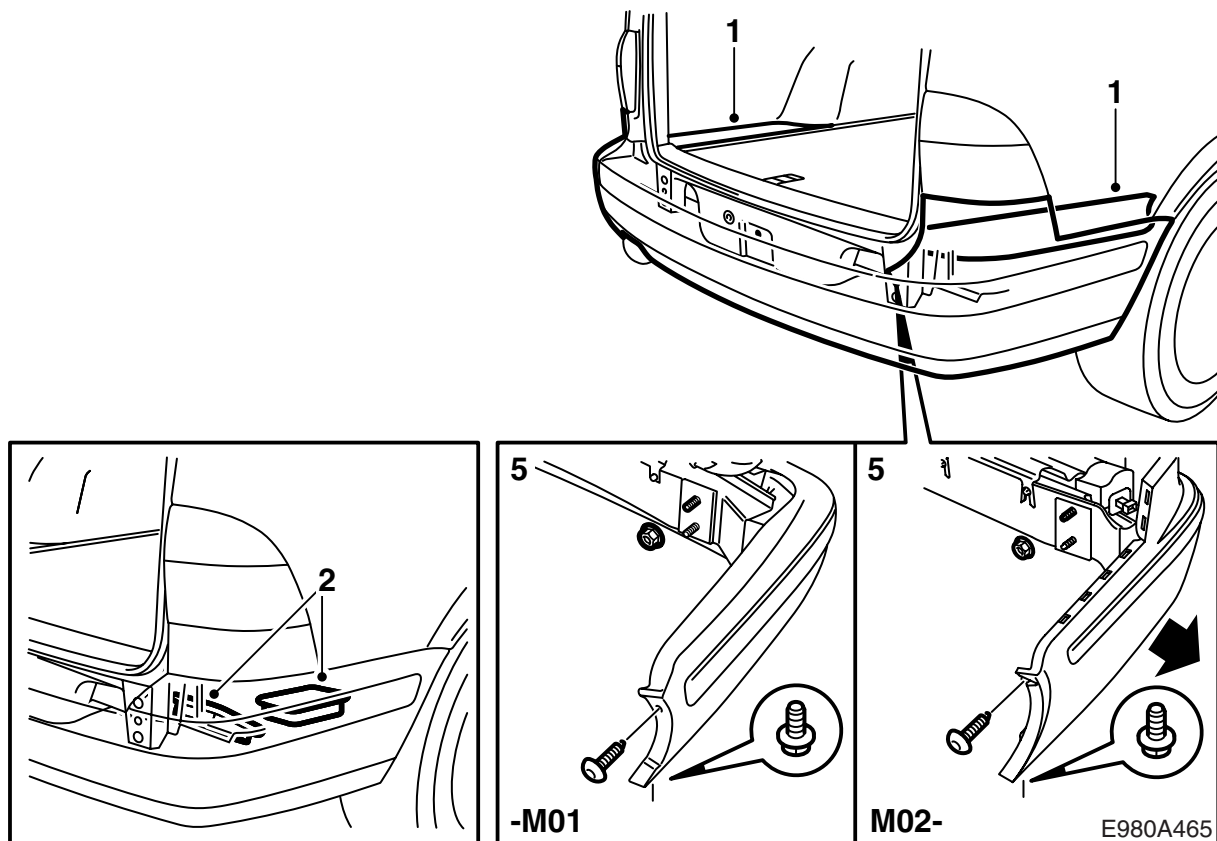
重要事項

バックセンサー (SPA) 装備車: 機能を妨害しないため、付属のボール保護キャップを使用すること。

重要事項

けん引装置の取り付け後は、車検を行うこと。車検の際に本取り付け指示書を提示すること。

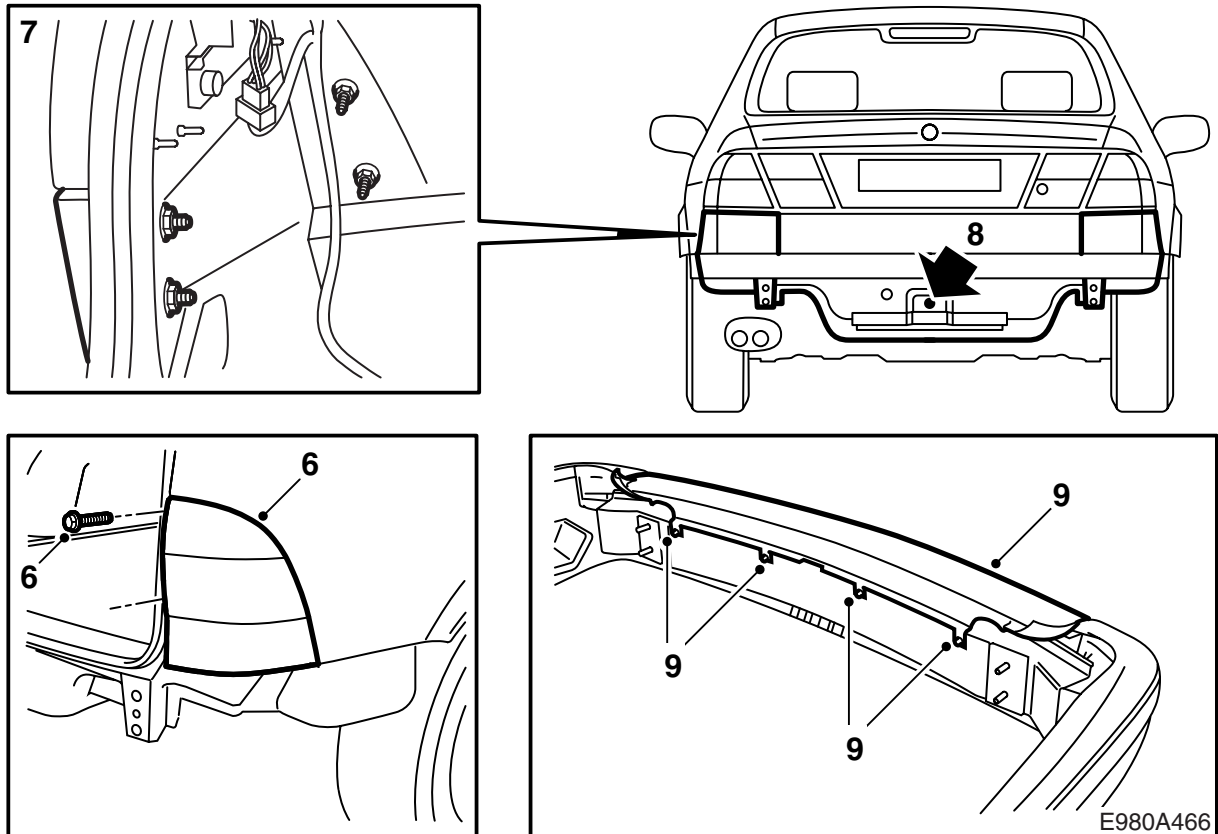
けん引用ケーブルハーネスの取り付けと接続は、ケーブルハーネスの指示書に従うこと。



- 1 **5D** : ラゲッジスペースフロアのアウターパーツを両方共取り外す。
- 2 **5D** : ストレージポケットを持ち上げ、ボディのリアエッジ内側にあるフォームブロック（各サイドに2個ずつある）を引いて外す。
- 3 **4D** : トランクルームのスカッフプレートを取り外す。
- 4 **4D** : トランクルーム内の左右のサイドトリムを外す。ボディのリアエッジ内側にあるフォームブロック（各サイドに2個ずつある）を引いて外す。
- 5 **-M01** : ホイールハウジングのボルト、およびトランクルームからナットを取り外して、バンパーを取り外す。
M02- : ホイールハウジングのボルト、およびトランクルームからナットを取り外し、同時にバンパーのサイドパネルを外側に引いてバンパーを取り外す。
バックセンサー（SPA）装備車 : コネクターを分離する。

重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。



6 **5D -M01**: リアライトを、ボルト上の 2 個のカバーを取り外し、ボルトをゆるめ、ライト前端的ブラケットを引き外して、取り外す。

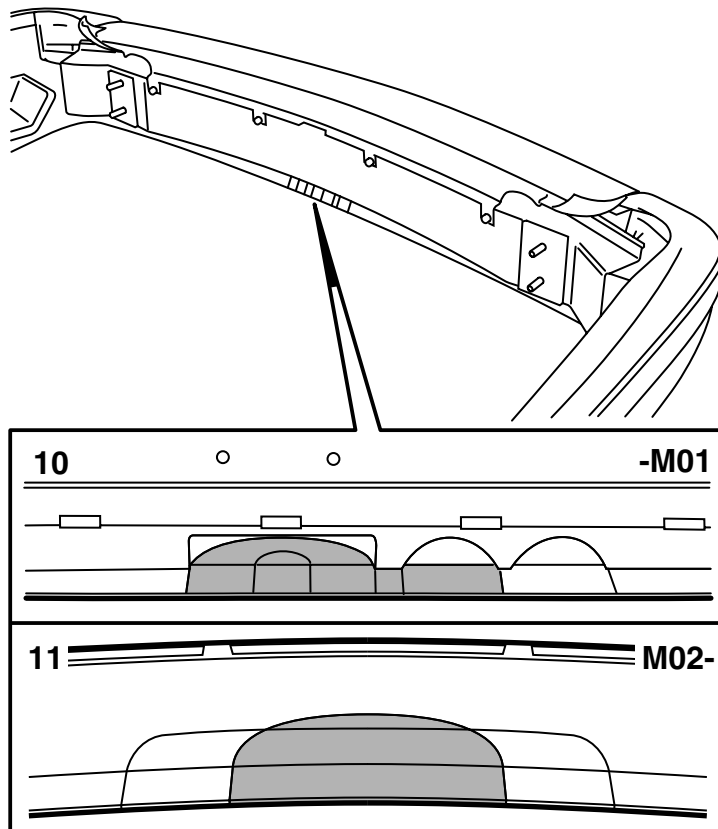
7 **4D -M01**: リアライト下にあるコーナースペーサーパネルを取り外す。

8 装備されている場合、ジャッキとトーイングアイレットを取り外し、ラバープラグを取り付ける。

9 **5D -M01**: バンパーカバーのアップパー部分を保持しているボルトを少しゆるめる。このバンパーカバーのアップパー部分をキャッチから注意深く引き外す。

5D M02-: バンパーカバーのアップパー部分を固定しているボルトを少しゆるめる。バンパーカバーのコーナーセクションもゆるめる。このバンパーカバーのアップパー部分をキャッチから注意深く引き外す。

M02- の SPA 装備車: センサーのコンネクターを取り外す。

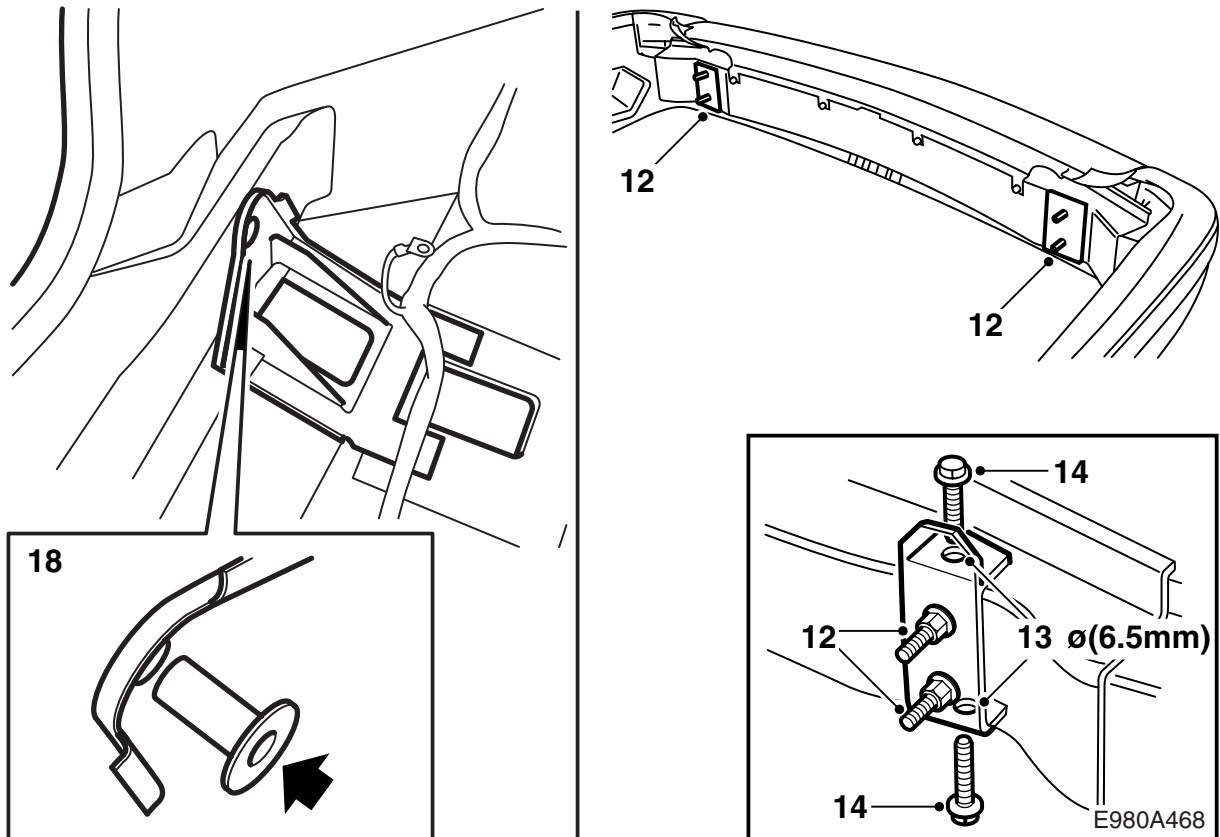


E980A467

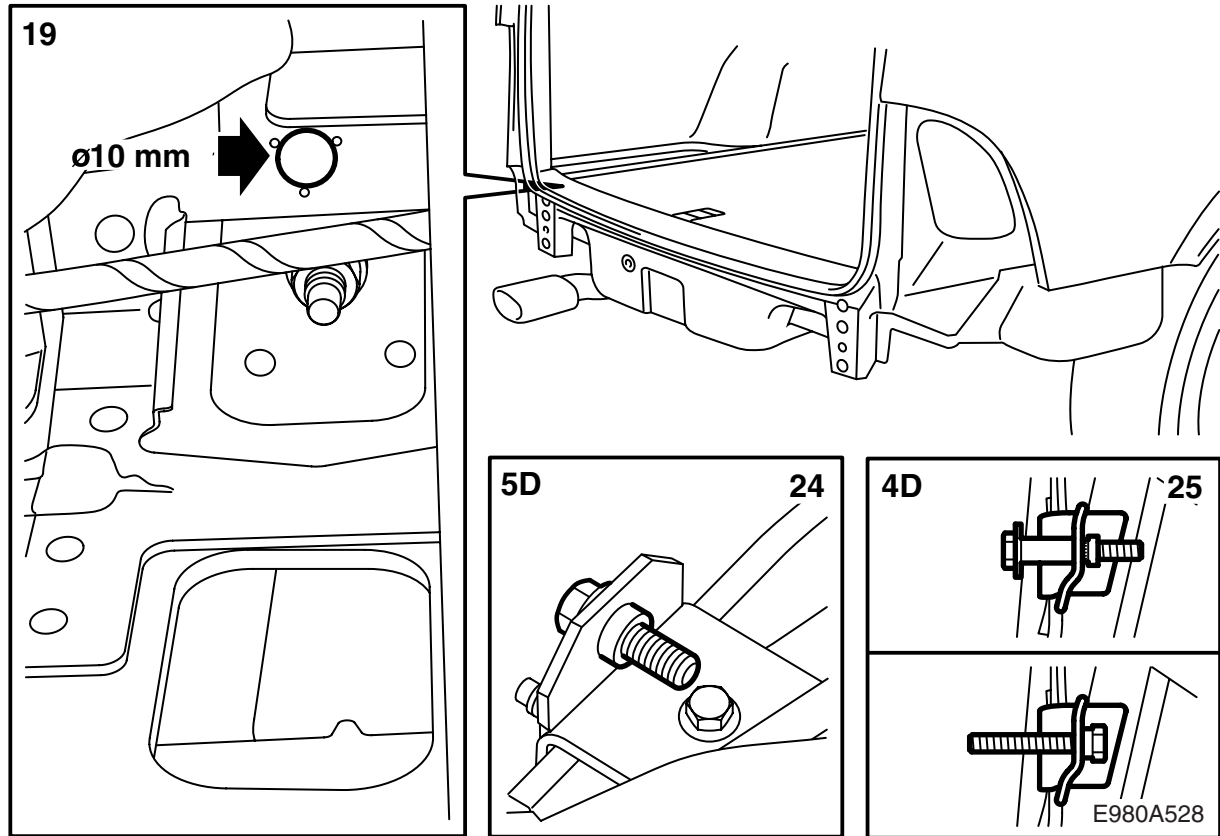
重要事項

可能な限り入念な切断を行うこと。外観が非常に重要である。必要に応じてやすりを使用して調整する。

- 10 **5D -M01**: 鉤形刃を装着したユニバーサルナイフを使用して、バンパーカバーブラケットに（内側のマークに従って）けん引装置用の切り欠きを施す。マークに従ってワイヤーハーネスとジャンクションボックス用の切り欠きも施す。（ジグソーの使用も可）。バンパー下側の、けん引装置用及びジャンクションボックス用の切り欠きの間に残っているタブ状の縁は取り除くこと。
- 11 **M02-**: 鉤形刃を装着したユニバーサルナイフを使用して、バンパーカバーにけん引装置用の切り欠き（マークされた範囲通り）を施す。



- 12 バンパーの上部フォームブロックを取り外す。バンパーレールからスペーサーワッシャーを取り外し、その部分に補強材を取り付ける。バンパーの固定ナット 4 個を締め付け、補強材を固定する。
- 13 安全ゴーグルを使用して、バンパーレールに 6.5 mm のドリルで 4 個の穴を開ける。バンパーレールからドリル屑を取り除く。
- 14 タップタイトネジ (タッピンネジ) を取り付ける。
締め付けトルク : 25 Nm (20 lbf ft)
- 15 ナットを取り外す。
- 16 **-M01** : 車体のバンパー補強材の取り付け箇所からシーリングコンパウンドを削り取る。
- 17 バンパーの位置決めをし、2 個の上部ナットで車体に取り付ける。
- 18 **4D** : トランクルーム内のバンパーマウンティングのところで、ワイヤーハーネスの固定を外す。トランクルーム内の穴にスリーブをはめる。

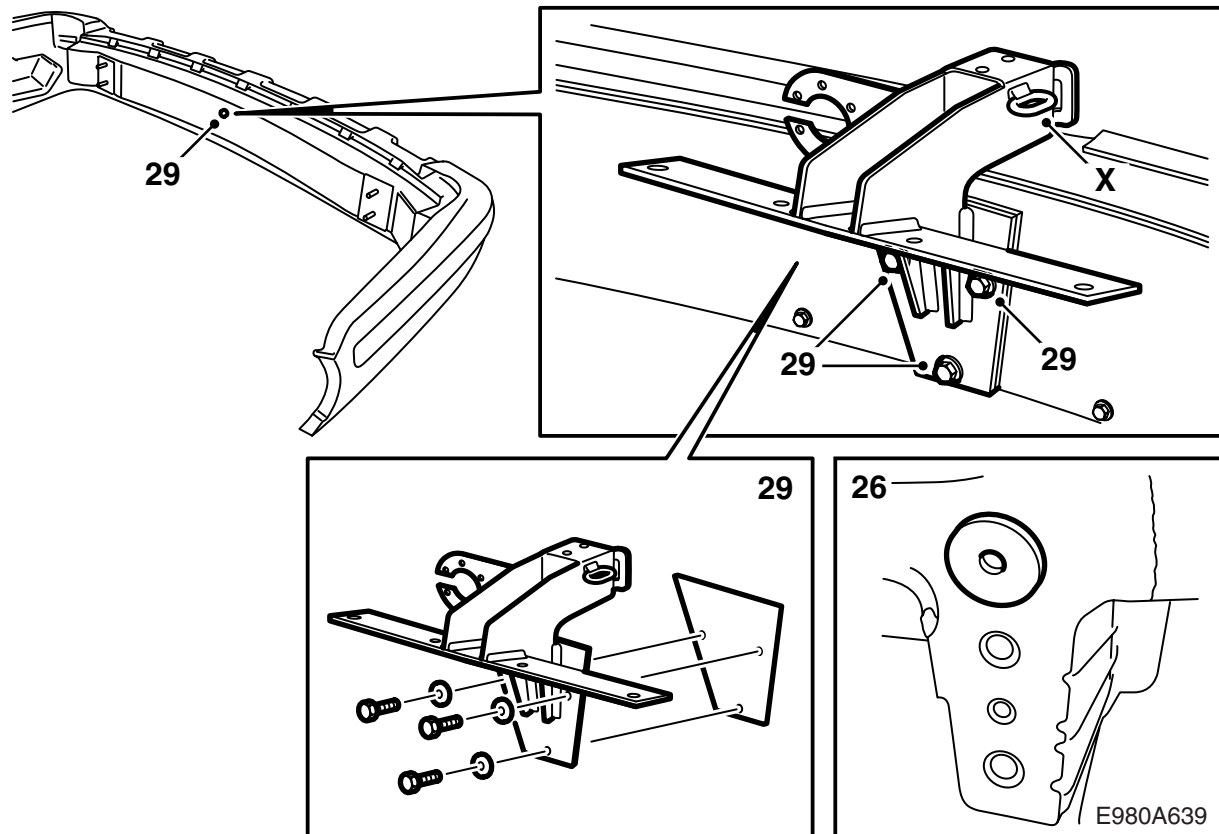


- 19 安全ゴーグルを使用し、10 mm のドリルでスリーブを通して、リアエンドパネルと補強材に穴を開ける。

重要事項

車のワイヤーハーネスが損傷しないように気を付ける。

- 20 スリーブを取り外す。
- 21 バンパーを取り外し、トランクルームからドリル屑を取り除く。
- 22 安全ゴーグルを着用し、12.4 mm のドリルで補強材に直径 10 mm の穴を開ける。
- 23 ボルト穴のバリを取り、切り屑やペイント屑を取り除く。
- 24 **5D**: 補強材に新たに開けた穴に、M10x30 のボルトでプレスナットを取り付ける。その後で、ボルトを取り外す。
- 25 **4D**: スリーブと M10x70 のボルトで、直角にプレスナットを取り付ける。プレスナットが完全に挿入されるまで、締め付ける。ボルトを取り外し、図示のように取り付ける。ネジロック剤、Omnifit 100M-Spezial を使用する。



26 シーリングをボディに取り付け (のり付き)、穴用
シール剤 Terotex HV 400 を内側の面に塗布する。
スリーブを取り付ける。

-M01 : 車体シーラントを削り落とした表面に錆止
め剤を塗布する。

27 ワイヤハーネスキットの説明書の指示に従っ
て、該当のワイヤハーネスを取り付ける。

28 バンパーに上部フォームブロックを取り付ける。

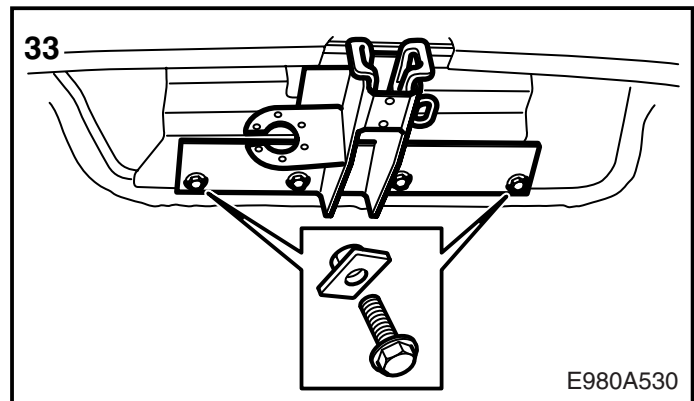
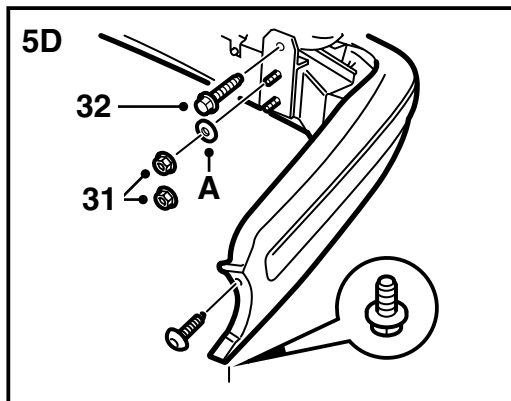
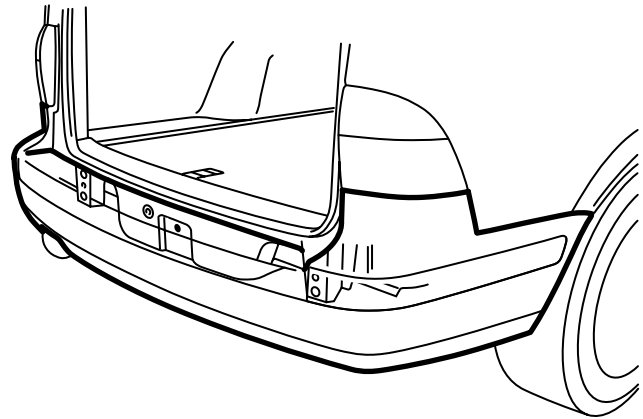
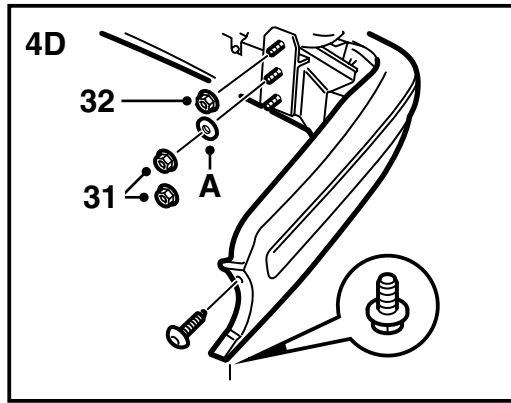
29 バンパーレールの穴の一つに取り付けられている
ボルトを取り外す。バンパーレールにけん引装置
を取り付けるためのボルト 3 本を、バンパーレ
ールの穴に取り付け締め付ける。

ジंकプレートを入れたて、けん引装置をバン
パーに取り付ける。ジंकワッシャとボルトを使用する。

けん引装置の上部ボルトの上のラインがバンパー
レールと平行になるよう確認する。

締め付けトルク : 40 Nm (30 lbf ft)

X トレーラー / キャラバンの安全チェーン固定用
ブラケット



E980A530

30 バンパーをはめ込む。

バックセンサー (SPA) 装備車 : コネクターを接続する。

31 **-M01** : バンパーを定位置に配置し、4 個のナットで車に取り付ける。

M02- : ナット 4 個、上部ナットの下に取り付けワッシャー (A) で、車にバンパーを取り付ける (4D: 補強材に上部ボルトを取り付ける際には、ナット 6 個)。

締め付けトルク : 40 Nm (30 lbf ft)

ホイールハウジングのボルトを取り付ける。

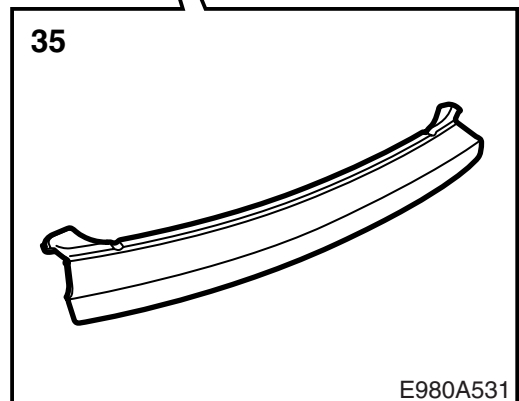
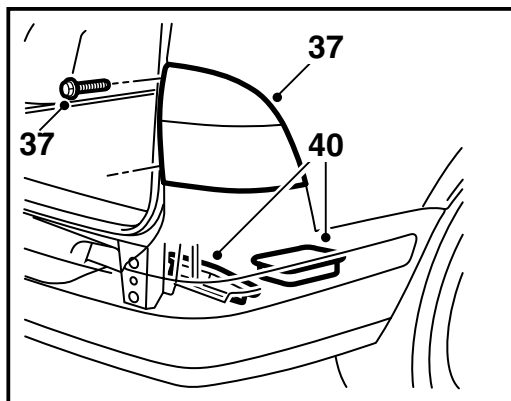
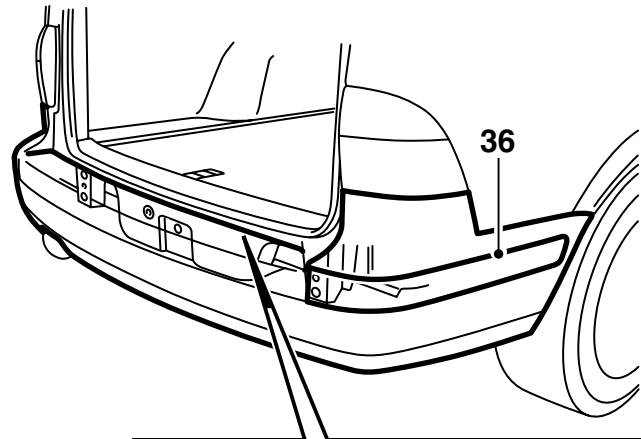
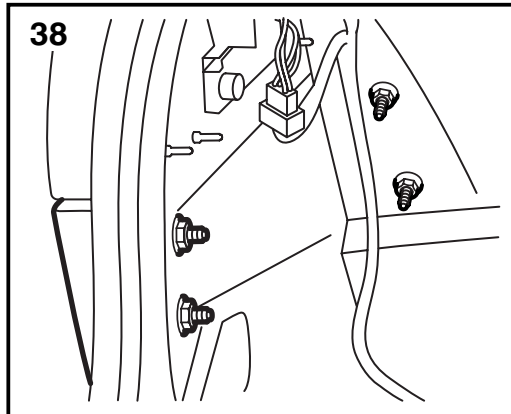
32 補強材を車にボルトで取り付ける。

締め付けトルク : 40 Nm (30 lbf ft)

33 けん引装置を車体に保持するボルトとナットプレートを取り付ける。

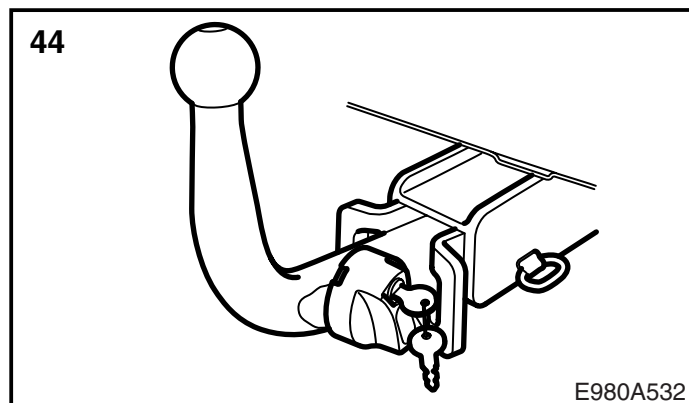
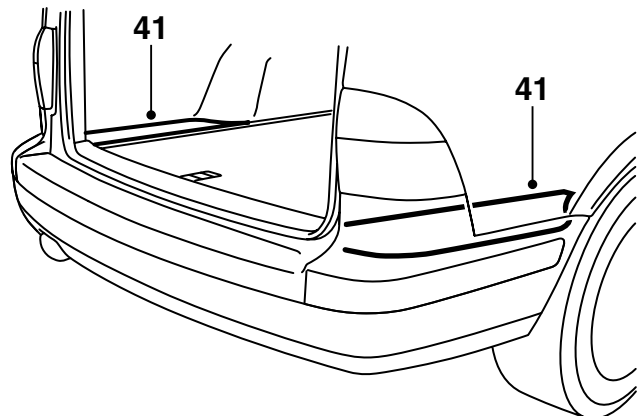
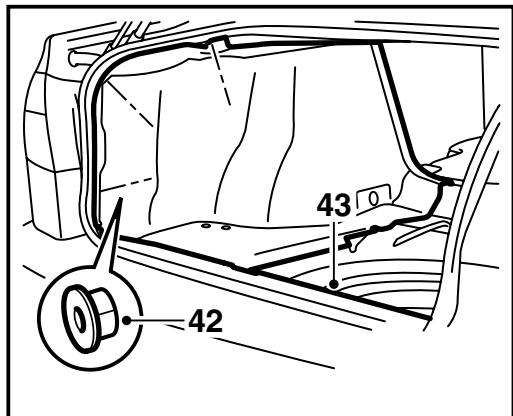
締め付けトルク : 40 Nm (30 lbf ft)

34 **5D M02-** の SPA 装備車 : センサーを接続する。



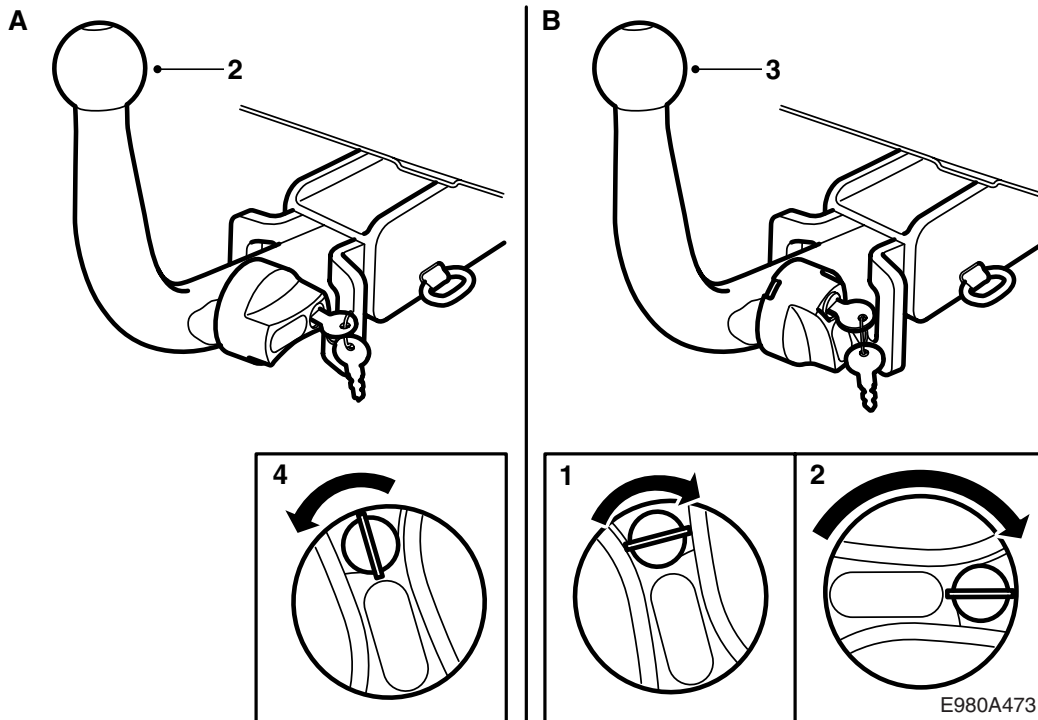
E980A531

- 35 **5D -M01** : バンパーカバーブラケットのアップパー部分を、まずバンパーメンバー上の4本のボルトと合うようにはめ合わせ、それからアップパー部分のエッジ周囲のキャッチを順次押し入れて取り付ける。ボルトを締め付ける。
- 5D M02-** : バンパーカバーブラケットのアップパー部分を、まずバンパーカバーブラケットのくぼみに押し入れ、バンパーメンバー上の4本のボルトと並ぶようにはめ合わせる。大型ドライバーを使用してボルトワッシャー後ろのタブの位置を正す。ボルトを締め付ける。
- 36 **M02-** : バンパーモールディングのコーナーセクションを取り付ける。
- 37 **5D -M01** : リアライトを取り付ける。
- 38 **4D -M01** : コーナースペーサーパネルを取り付ける。
- 39 **4D** : ワイヤハーネスをバンパーモールディング付近に固定する。
- 40 ジャッキが取り付けられている場合、ジャッキを工具の収納場所に入れ、トランクルーム内のバンパーモールディング上側にフォームブロックを取り付ける。



E980A532

- 41 **5D** : ストレージポケット、及びラゲッジスペースフロアのアウターパーツを元に戻す。
- 42 **4D** : トランクルーム内の左右のサイドトリムを取り付ける。
- 43 **4D** : トランクルームのスカッフプレートを取り付ける。
- 44 ボールユニットを取り付けてみて、機能を点検する。この取り付け説明書は車内に保管する。
- 45 ボールユニットの取り付け / 取り外しに関するページを注意深く切り取り、これを車のキー及び取り付け説明書と一緒に顧客に渡す。



ユーザーの方へ

(車のオーナーズマニュアルの中に保管して下さい)

⚠ 警告

けん引装置を安全に取り付けるため、以下の点を遵守して下さい。

- カップリングメカニズムは、必ず十分に潤滑して下さい。使用温度範囲の広い腐食防止性ベースオイルを使用する。どの潤滑剤が最適であるかは、指定サーブ修理工場にお問い合わせ下さい。
- ボールユニットを取り外したときは、保護カバーを必ず取り付けして下さい。
- ボールユニットは常にスムーズに取り外し、取り付けができる状態にして下さい。

重要事項

バックセンサー (SPA) 装備車：機能を妨害しないため、付属のボール保護キャップを使用して下さい。

A. ボールユニットの取り付け

- 1 保護キャップを取り外します。
- 2 ボールユニットをブラケットにはめ込みます。
- 3 ボールユニットを前方と下方に押し付けて、自動的に反時計回りにノブを戻し、ロックを作動させます。
- 4 キーを反時計回りに回し、キーを取り外します。

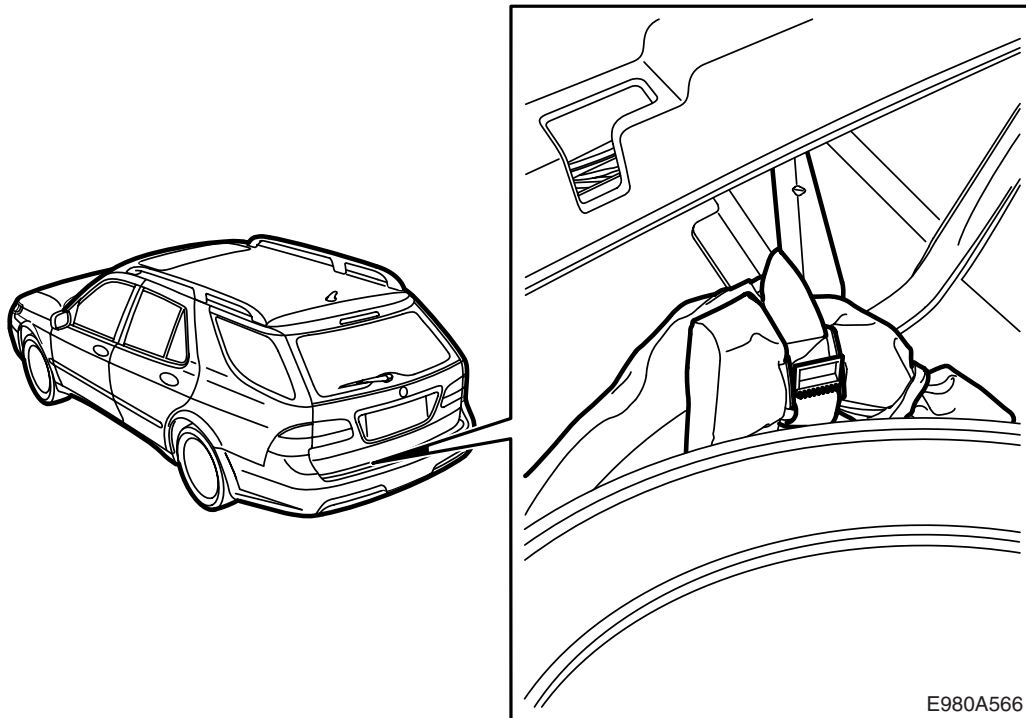
⚠ 警告

ノブのところにあるノッチにはグリーンの色のみが表示されていなければなりません。

ボールユニットを引っばって見て、しっかり固定されていることを確認して下さい。

B. ボールユニットの取り外し

- 1 キーをロックに挿入し、時計回りに回します。
- 2 ノブを押し込んで、ノブが戻り止めにキャッチされてカチッという音が聞こえるところまで、ノブを時計回りにねじります。
- 3 ボールユニットを上方へ持ち上げて、後方に引っばります。
- 4 保護キャップを取り付けます。



ボールユニットの収納

- 1 ボールユニットを収納バッグに入れます。
- 2 **5D** : ラゲッジスペースフロアをめくります。
- 3 **5D** : ストラップを使用して、ボールユニットをボディメンバーに固定します。



警告

急ブレーキや事故の際にボールユニットが投げ飛ばされると人身傷害を招く恐れがありますので、十分に固定してください。

- 4 **5D** : ラゲッジスペースフロアを元に戻します。